

令和元年度(平成31年度) 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天龍峡大橋開通記念おもてなし大作戦
事業主体 (連絡先)	天龍峡温泉観光協会
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	リストから選択
総事業費	863,596 円

事業内容

念願の「天龍峡大橋開通」を記念して、オリジナルロゴデザイン・スタンプ・Tシャツ・缶バッジ・散策MAPの製作を行い、多くの方々に天龍峡大橋(そらさんぽ天龍峡)と新遊歩道の完成を周知して、名勝天龍峡を散策しながら、自然と観光協会のおもてなしを楽しんで頂く。協会員においては、観光客へのおもてなしの心を大切にして、今後の三遠南信自動車道全線開通に向けての準備と対応の研究を継続して行う。



【オリジナルTシャツでPR】

事業効果

- ①オリジナルロゴ・Tシャツ100枚製作について
天龍峡大橋開通とおもてなしへの意識づくり、Tシャツを着て、天龍峡踊りイベントへの参加を行い、約千人の参加者へ周知する事ができた、協会員の団結心が強くなった。
- ②オリジナル天龍峡大橋スタンプ製作について
11月10日の天龍峡大橋開通イベント(参加者10000名)にて、オリジナルスタンプの記念押印をしていただいた。長野県内外からの参加者にパンフレットやノートなどに喜んで押印して頂いた。
- ③天龍峡3橋ウォーク・スタンプラリーイベントについて
新型コロナウイルスの影響でイベント中止が決定されたが、新聞・チラシ等で天龍峡大橋開通と新遊歩道が多くの方々に周知できた。イベント中止を残念がる方が多かった。

【目標・ねらい】

- ①天龍峡大橋(そらさんぽ天龍峡)と新遊歩道開通の周知とPR
- ②観光協会のおもてなしへの意識改革と団結・協力をする。
- ③三遠南信自動車道全線開通に向けて準備と関連グッズ等の開発につなげる。

※自己評価【B】

【理由】新型コロナウイルスの影響で、メインイベントが中止であったが天龍峡大橋開通は大いにアピールすることができた。次年度に向けてさらなる活用方法や、新たなイベントを検討し発信していきたい。

今後の取り組み

- 1)天龍峡大橋(そらさんぽ天龍峡)と遊歩道を新たな観光の協力的なコンテンツととらえて、日本国内外に発信していきたい。名勝天龍峡散策MAPにはインバウンドの方々への必要な情報を追加して、誰でも欲しい情報が取り出せるWeb情報と、一目でわかる大看板や紙媒体にプリント可能にする。
- 2)天龍峡大橋のオリジナルロゴ・スタンプ・缶バッジについては、今後どのような活用が見込まれるか協議を行い、新たなグッズの開発(お土産・包装紙・シール・ステッカー等)への発展を促していく。
- 3)名勝天龍峡に新たな名所ができた事で、鉄道・マイカー・観光バスなどの誘客に繋げていく。又、天龍峡周辺の観光地(高遠の桜・駒ヶ根のロープウェイ・舟下り・阿智の星空・下栗の里)等とも連携した観光コースづくりの提案を行っていく。